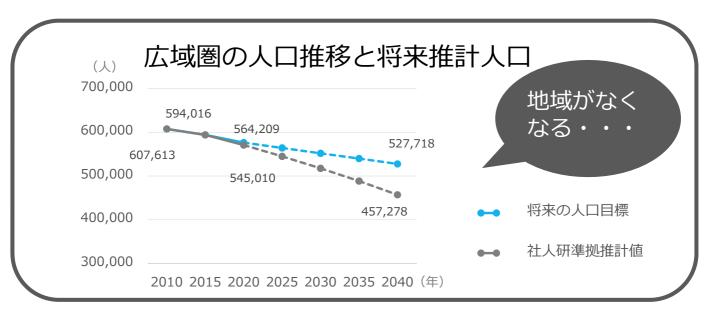


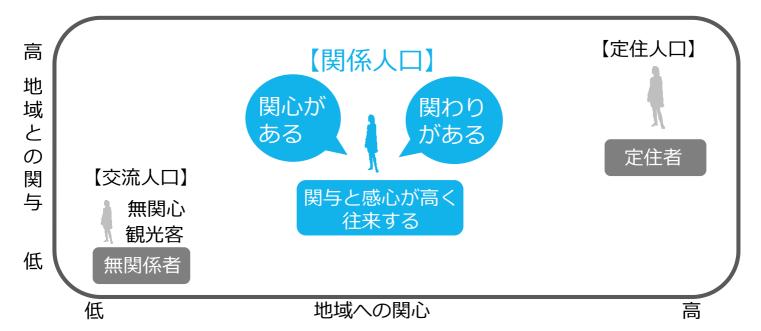
現状 人口減少の深刻化



出典:各市町村人口ビジョン、総務省「国勢調査(各年次)」

現状

地方創生総合戦略にて関係人口が着目

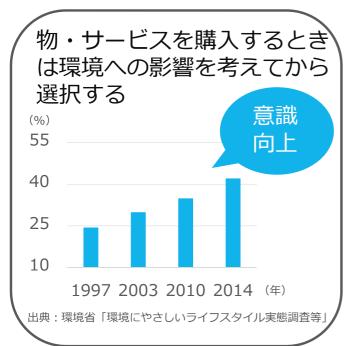


参考:総務省HP「関係人口ポータルサイト」

どうすれば関係人口を 生み出せるか



着眼点01:環境





着眼点01:環境

郡山市「SDGs未来都市」認定

⇒ 広域圏で連携して推進

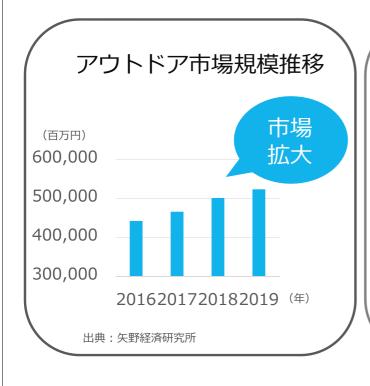
「フクシマ」の風評払拭へ

⇒ 世界から注目・応援





着眼点02:アクティビティ





着眼点02:アクティビティ

広域圏は四季を通してアクティビティの宝庫

- ・パラグライダー
- SUP
- ・ジェットスキー
- ・バスフィッシング
- ・スノーボード
- ・ウェイクボード
- ・ツリークライミング
- ・スケートボード

- ・登山
- ・ケイビング
- 牧場



- ・ゴルフ
- ・キャンプ
- 湖水浴

- ・サーキット
- ・オフロード
- ・サイクリング
- ・スケート
- ・ボルダリング
- ・ハイキング
- ・カヌー
- ・スキー

広域圏の 豊かな環境×豊富なアクティビティ



関係人口を生み出せるのでは





「お役所」だけでは...

課題01 連携不足 スケールメリット を生かせない

課題02 人材不足 ユーザーのマッチ ングができない

課題03 提案不足 どんな体験ができるかPRできない

関係人口を創出する「仕組み」を構築 その名は



こ お り や ま 広 域 圏アクティブプラネット



機能01

多様な主体間連携によるネットワーク 「**プラネット**」→「**連携不足**解消」

機能02

ユーザーをつなぐ出会い創出機能 「クラウドFANディング」→「人材不足解消」

機能03

AI機能を駆使した情報発信・提案機能 「広域圏ナビ」→「提案不足解消」

課題01「連携不足」を解消するために

機能を対象を表現である。
多様な主体間連携によるネットワーク
「プラネット」

様々な人を呼び込む「プラットフォーム」

「ネットワーク」を駆使し、協力を募る

Ш

広域圏が一つの「プラネット」(惑星、地域)として機能



課題02「人材不足」を解消するために

機能 1 イング コーザーをつなぐ出会い創出機能 「クラウドFANディング」

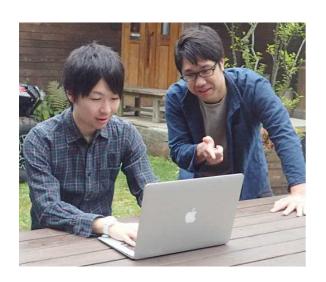
- ・やりたいけど知識がない → プロが欲しい 「玄人FANディング」
- ・もう少し人が欲しい → 誰でもいい 「素人FANディング」



強み、興味を引き出し助け合う

課題03「提案不足」を解消するために

松台と03 AI機能を駆使した情報発信・提案機能 「広域圏ナビ」



16市町村の情報



機能+α

環境活動に対しポイントを付加 「A・P ポイント」











A・P ポイント付加

サービスに還元

関係度・貢献度の可視化

例)特產品、各種割引

アクティブプラネットが解決する課題とそれらに対応する機能

課題

連携不足

スケールメリットを生かせず



-

プラネット

関係人口を呼ぶ主体間連 携によるネットワーク

人材不足

ユーザーのマッチングができず



クラウドFANディング

広域圏がアクティビティを通して 人と人が繋がる出会いの場を創出

提案不足

どんな体験ができるかPRできず



広域圏ナビ

双方向による情報発信と 広域圏の滞在方法の提案



A・P ポイント

環境に対する貢献に対しポイントを付加 サービスに還元しインセンティブを生む

では、いよいよ アクティブプラネット始動!



取組01

多様なアクティビティの紹介 さらに新たなアクティビティの提案

豊かな食とアクティビティ 多様な地形が広がる広域圏



(例) 自給自足キャンプ(釣り×作物収穫×キャンプ)

(例) 広域圏横断 トライアスロン

環境

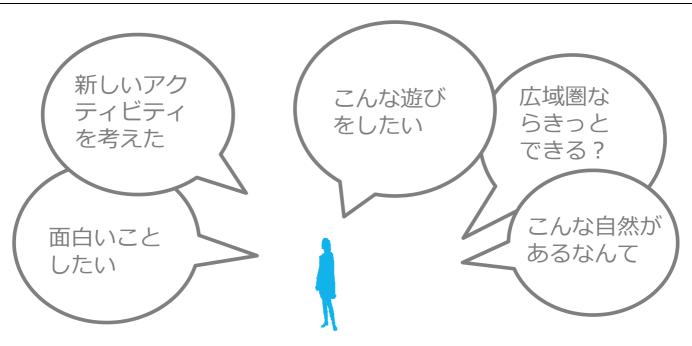
A・P ポイント

(外来魚の駆除、収穫の手伝い) (ゴミ拾い、民宿・飲食店の利用)



取組02

「ユーザー」からのニーズに対応 アクティビティの一大拠点に





|川の始まりってどうなってるの? どこまで流れているの?

アニメキャラになってエキサイ ティングなことがしたい!



アクティ ビティ

(例)広域圏縦断川下り

(大滝根川の源流から~)

(例) コスプレサーキット

(二本松エビスサーキット)

+

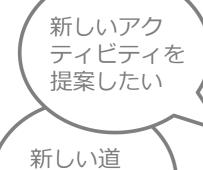
環境

A・P ポイント

(生態系の保護、稚魚の放流) (公共交通機関や乗合いで移動)



耳が103 アクティビティ産業をサポート



具を使っ て欲しい

アウトドア 用品の開発 をしたい

自然の中 でテスト したい



いい場所な いかな

豊かな環境で、拘ったモノづくり マイナーなアクティビティ産業を 始めたい



(例) ガレージ企業の優遇

(例) 広域圏ならできる 環境を整備

+

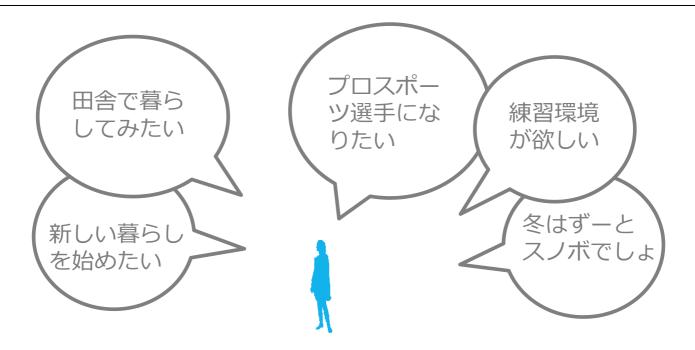
環境

A・P ポイント

(間伐材・地元素材の使用) (地域の人向けの体験会)



耳が104 「ライフスタイル」そのものを提案



田舎を求める人 アクティビティを生業としたい人



(例) ライフプランの提案

(例) 関連産業にかかる 情報提供

+





(空き地・空き家、休耕田の利用) (地域行事への参加)





取組05

足を運ばなくても、遠くから応援 ICTを活用した情報発信



地域づくりに協力したい 良さや魅力を発信したい



(例) ふるさと広域納税 (クラウドファンディング)

(例) 広域圏を世界に発信



+

環境

A・P ポイント

(環境整備への活用) (SNSに自然の写真を投稿)

1.アクティビティの紹介・提案

2.ユーザーのニーズに対応

3.産業をサポート

4.ライフスタイルを提案

5.情報発信

環境

取組に環境保全活動を 合わせて提案する

取組

環境モデル都市 "こおりやま広域圏"



アクティビティのメッカ "こおりやま広域圏"

関係人口 \mathcal{O} 創出

アクティビティと環境を組合せた広域圏の新たな 価値と関わり方の創出

⇒ こおりやま広域圏への愛着を持ち、

長期的に地域と多様な関わりを持つ関係人口を創出

⇒ 継続的な地域の賑わいと自然環境保持

本研究にご協力を賜りました すべての皆様に感謝いたします。 ありがとうございました。







福井県 小浜市



福井県 若狭町 若狭ソーシャル ビジネスカレッジ



以上で発表を終わります ご清聴ありがとうございました